

消費税増税に係る廃棄物処理手数料の見直し答申案について意見募集結果

1. 募集結果

期間平成 28 年 1 月 25 日から 2 月 4 日において、減量審委員へみだしについて意見募集を実施。6 件の意見をいただいた。以下、意見主旨。

意見①	◇具体的な表現の修正等																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>修正前</th> <th>修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ P.2 2 行目「負担割合は 3 分の 1・事業ごみ…」</td> <td>「負担割合は 3 分の 1、<u>事業ごみ</u>」</td> </tr> <tr> <td>・ P.2 9 行目「とは言え」</td> <td>「ただし」</td> </tr> <tr> <td>・ P.2 グラフ①「<u>■</u>ごみ袋大処理費用」</td> <td>「<u>■</u>ごみ袋大処理費用 <u>(円)</u>」</td> </tr> <tr> <td>・ P.3 グラフ②「ごみ 1 人一日(グラム)」</td> <td>・「ごみ 1 人一日の<u>排出量</u>」</td> </tr> <tr> <td>・ P.3 4 行目「ダイオキシン対策の…」</td> <td>・「ダイオキシン<u>無害化</u>対策の…」</td> </tr> <tr> <td>・ P.3 7 行目「委託」</td> <td>・「<u>業務</u>委託」</td> </tr> <tr> <td>・ P.4 3.提言本文</td> <td>・ 朱書き箇所のとおり追加。 ※時期、内容を具体的に表記。</td> </tr> </tbody> </table>	修正前	修正後	・ P.2 2 行目「負担割合は 3 分の 1・事業ごみ…」	「負担割合は 3 分の 1、 <u>事業ごみ</u> 」	・ P.2 9 行目「とは言え」	「ただし」	・ P.2 グラフ①「 <u>■</u> ごみ袋大処理費用」	「 <u>■</u> ごみ袋大処理費用 <u>(円)</u> 」	・ P.3 グラフ②「ごみ 1 人一日(グラム)」	・「ごみ 1 人一日の <u>排出量</u> 」	・ P.3 4 行目「ダイオキシン対策の…」	・「ダイオキシン <u>無害化</u> 対策の…」	・ P.3 7 行目「委託」	・「 <u>業務</u> 委託」	・ P.4 3.提言本文	・ 朱書き箇所のとおり追加。 ※時期、内容を具体的に表記。
	修正前	修正後															
	・ P.2 2 行目「負担割合は 3 分の 1・事業ごみ…」	「負担割合は 3 分の 1、 <u>事業ごみ</u> 」															
	・ P.2 9 行目「とは言え」	「ただし」															
	・ P.2 グラフ①「 <u>■</u> ごみ袋大処理費用」	「 <u>■</u> ごみ袋大処理費用 <u>(円)</u> 」															
	・ P.3 グラフ②「ごみ 1 人一日(グラム)」	・「ごみ 1 人一日の <u>排出量</u> 」															
・ P.3 4 行目「ダイオキシン対策の…」	・「ダイオキシン <u>無害化</u> 対策の…」																
・ P.3 7 行目「委託」	・「 <u>業務</u> 委託」																
・ P.4 3.提言本文	・ 朱書き箇所のとおり追加。 ※時期、内容を具体的に表記。																
意見②	<p>①石油価格の低下により、ごみ袋の原材料代、製造コストは下がっているはず。コークス代、燃料代も同様。</p> <p>②焼却施設の維持費が大きいことが、コストが下がらない最大の原因だとすれば、変動費部分を増加させる努力が必要。維持費の内容を知りたい。※資料②参照</p> <p>③他自治体と意見交換し、より効率的でコストを考慮した施策を研究してほしい。</p> <p>④家庭から排出される雑誌等紙類の資源化率は、相当アップできるはず。大半が焼却されているように思え、市民へ協力を促したらどうか。</p> <p>⑤答申案中グラフ②は、市民にはとても理解できないこと。少しでも解消すべき。</p> <p>⑥「ごみ=嫌われモノ」に一生懸命取り組む姿（現状）を市民にもっと知ってもらうことが大切。</p>																
意見③	<p>・ 消費税増税分の値上げはやむを得ないが、市民に理解してもらうには、市も処理費用の削減に努力していることを示すべき。</p> <p>・ 答申案中グラフ②について、市民の減量努力に反して負担もさらに押し付けてとの声が出ると思われる。市民への丁寧な説明が必要。</p> <p>・ リサイクルステーションの立ち番や学校等での資源回収を市民は熱心に取り組んでいる。</p> <p>・ ごみ袋の値段について、下一桁は切り下げてほしい。</p>																
意見④	<p>・ 消費税増税であれば、ごみ処理手数料も上がることは当然。市民へ周知する努力は必要だが、時間をかけて話せば市民にも理解してもらえはるはず。</p>																

意見 ⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提言内容に同意。 ・ 指定袋制で大切な「ごみ減量に努めた人が報われる制度」になり、市民が更にごみ減量努力する環境づくりが必要。 ・ 答申案中グラフ②について、実線（処理費用）と点線（ごみ排出量）が増々開いていくような状況は理解しがたい。
意見 ⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・ この 10 年で一人当たりの排出量が減少しており、喜ばしいことで 23 分別+1 という大変な作業を楽しんでいる人たちが増えていると理解している。また、市民による立ち番制で最後まで市民が互いに目を光らせることの効果とも感じる。 ・ 処理費用の高騰がごみ処理手数料の見直しに消費税増税とともに値上げという形になるあたりがまだ飲み込めない。

(参考)

意見②：①について

- ・ ごみ袋作製費は、大きく原材料費（石油代）と為替相場が影響する。石油代は低下しているものの、為替（対米ドル）は 5 年前と比較し 30 円程度円安が進んでおり、ごみ袋作製費も年々増加している。
- ・ 燃料代について、平成 27 年度入札では低下傾向。基準値となっている平成 26 年度実績では高い水準であった。（コークス代は年々低下、コークス代+燃料代で全体の 1 割程度を占める）

意見②：②について

- ・ 資料②参照。

2. 答申案へ盛り込む事項

項 目	答申案該当箇所
◇市民への情報提供（周知）	P.1 下から 7～10 行目、P.2 9～10 行目、P.4 3. 提言箇所
◇「努力した人が報われる制度」の維持	P.2 5～8 行目
◇適切で効率的な処理（処理費用）	P.3 ●適切な廃棄物処理